

日本実験動物学会シンポジウム 8 「第 33 回東北動物実験研究会」

日本実験動物技術者協会「第 8 回実験動物技術研究交流大会」

御礼

皆様の御協力に心より感謝申し上げます。

去る令和 4 年 5 月 20 日（金）に開催されました日本実験動物学会シンポジウム 8 『第 33 回東北動物実験研究会』ならびに 21 日（土）に開催されました日本実験動物技術者協会「第 8 回実験動物技術研究交流大会」につきまして、御報告と御礼を申し上げます。

日本実験動物学会シンポジウム 8 『第 33 回東北動物実験研究会』は、186 名、情報交換会は、47 名の参加者を得ました。また、日本実験動物技術者協会「第 8 回実験動物技術研究交流大会」は、51 名の参加者、教育講演 1 題、一般講演 10 題の講演を得て無事盛会のうちに終わることが出来ました。コロナ禍での大会であり当初は参加人数にいささかの不安を覚えておりましたが、予想を大幅に上回る多数の方々に御参加頂き、大変感激いたしました。研究会・情報交換会・交流大会、此処に大変盛り上がり、各講演で質疑応答が活発に行われておりました。このことは、東北地区の動物実験・実験動物を支える研究者・技術者のさらなる進歩及び交流を推し進めることが出来たのではと考えております。盛会のうちに本研究会・交流大会はお開きとなり感謝申し上げます。

御参加頂きました全ての皆様、そして本会開催にご尽力頂いた東北動物実験研究会会長、研究会事務局、日本実験動物技術者協会奥羽・東北支部長、奥羽・東北支部事務局、企業の皆様ならびに本学実験動物センタースタッフに厚く御礼を申し上げるとともに、尚一層の御支援を御願いしたく、今後とも御指導賜りますよう宜しく御願い申し上げます。

第 33 回東北動物実験研究会実行委員会

委員長 川村 俊介

第 8 回実験動物技術研究交流大会

大会長 小島 修樹

東北医科薬科大学実験動物センタースタッフ一同